

【政務活動報告書(県内)】

年月日	活動先			政務活動の内容	関連領収書番号
	住所	活動先の名称	対応者		
30.9.5	琴浦町	米久おいしい鳥(株)帽子取養鶏農場		種鶏の飼育、孵卵、養鶏、食肉加工までの一貫生産を行う同社の最大規模で最新の養鶏場を視察、調査。年間140万羽の出荷が可能な施設で、鶏糞を堆肥化もしくは傾斜用ボイラーの熱源として利用するなど、環境にも配慮していることが分かった。	69/157
30.9.5	鳥取市青谷町	鳥取いなば農協・いかり原牛舎	谷口畜産 谷口卓也 伊藤畜産 伊藤夏日 他	国のクラスター事業の補助を受けて、いなばクラスター協議会を事業主体として、平成30年3月に完成した、大規模肥育牛舎等を視察、調査した。自動飼料給餌機付牛舎4棟、堆肥舎4棟の施設に3人の生産者が入所し、令和3年には合計800頭を超える繁殖・肥育牛を飼養する計画。県内の収益性の高い大規模畜産のモデルとなる経営であると認識。牛舎に至る農道の除雪などの要望を聞き取り、その後県、鳥取市に対応を要望した。	69/157
30.9.5	鳥取市国府町	(株)みんなの牧場	岡本郁久代表	国のクラスター事業の補助を受けて、東部地域畜産クラスター協議会を事業主体として平成30年2月に完成した、大規模酪農施設を視察、調査した。牛舎7棟、搾乳施設1棟などで、県内初の搾乳ロータリーパーラーを備え、効率化を図っている。糞尿はメタン発酵し、バイオガス発電を行う。計画飼養頭数は1,110頭で、大規模酪農のモデルとなる事業であると認識した。	69/157

政務活動報告書

活動事項	島根原子力発電所3号機現地調査
活動年月日	平成30年6月22日(金)
場所	島根原子力発電所(島根県松江市鹿島町)
活動の相手方	中国電力(株)幹部社員及び島根原子力発電所幹部社員
目的・内容 ・結果等	<p>【目的】 島根原子力発電所3号機の新規制基準適合性審査申請について、中国電力より鳥取県に事前報告があったので、それについての鳥取県の回答に対する意見や判断をまとめるため、回答案が出るまでに、現地調査を行う。</p> <p>【内容】 1、島根原子力発電所の概要 2、福島第一原子力発電所事故の教訓と島根原子力発電所の安全対策 3、新規制基準の概要と島根2号機の審査状況 4、島根1号機廃止措置計画の概要 等について、説明を受け、3号機内部、中央制御室、バックアップ電源、免震重要棟、緊急時対策所などの安全対策状況などを視察。</p> <p>【結果等】 地震、津波に対する備えが強化されていること、炉心等を冷却するためのバックアップ電源、代替冷却手段、重大事故発生時の格納容器の破損を防ぐためのフィルタ付きベント等の対策、水素爆発を防ぐための対策など、何重もの対策が行われることが分かった。 2号機、3号機が併設されていることによるリスクの相乗負荷が、どのように想定され、対策されているのか、またテロや外部からの攻撃に対する対策が十分なのかについて、疑問が残った。</p>
関連領収書番号	157